



平成 16 年 7 月 6 日

各 位

会 社 名 日 本 ユ ニ コ ム 株 式 会 社  
代 表 者 名 代 表 取 締 役 社 長 河 島 毅  
( 登 録 銘 柄 コード番号 8 7 4 4 )  
問 合 せ 先 常 務 取 締 役 二 家 英 彰  
TEL 0 3 - 5 6 2 3 - 5 1 1 1

## 中国商品先物取引システム売買プログラム共同開発のこと

当社は、かねてより中国先物市場の将来性に着目して同国業界との交流、研究を進めてきましたが、このたび下記のとおり日本、中国、そして英国の企業が協力して、商品先物取引のシステム売買プログラムを開発することになりましたので、お知らせいたします。

### 記

#### 1．共同開発者

- ・日本ユニコム株式会社  
所在地：東京都中央区日本橋蛸殻町 1 -38-11  
代表者：代表取締役社長 河島 毅
- ・上海復旦金仕達計算機有限公司 ( 1 )  
所在地：中国上海市浦東張江高科技園區  
代表者：周華 総裁
- ・Patsystems(uk) Ltd ( 2 )  
所在地：22 Shand Street London SE1 2ES

#### 2．開発商品の内容

海外の顧客からの売買注文を中国商品先物取引所につなぐコンピュータシステム

#### 3．開発時期

早急に開発に取りかかり、2004 年内の完成を目指す

#### 4. 見通し

現在中国の商品先物取引所においては、海外顧客からの受託取引は認められていませんが、海外の当業者による取引について近く開放されるとの見方が強く、海外から中国国内取引所につなぐシステム売買のプログラム開発が急がれております。

上海、大連、鄭州の3都市にある中国商品先物取引所のうち、現在銅・アルミ・ゴムを上場中の上海取引所が近々重油を、大豆・大豆ミールを上場中の大連取引所がいずれ原油を追加上場する予定であり、中国経済の発展に伴い、国内はもとより海外資金も参加した活発な売買が期待されております。

日本ユニコムでは従来から中国市場の将来性に着目して同国業界との交流、研究を進めてきましたが、これを機に具体的なビジネスを睨んで動きを加速する計画であります。

#### 【ご参考】

1. 上海復旦金仕達計算機有限公司は 1995 年に復旦大学発ベンチャーとして設立され、IBM、インテル、エイサー、マイクロソフト等の各社と業務提携、出資関係を結びつつ、商品取引、証券取引、為替取引に係わる情報システム開発部門事業を展開してまいりました。現在、先物取引所、先物ブローカー、証券会社、銀行、一般事業会社、政府機関等 500 を超える取引先を有する業界最大手で、特に先物取引分野では圧倒的シェアを誇っています。
2. パットシステムズ社は、世界でも有数の電子取引システムのサプライヤーであり、現在、世界 24 ヶ所以上のデリバティブの電子取引所へのアクセスを提供しており、オンライン取引、オーダールーティング、リスク管理システムのソリューションプロバイダーとして知られています。また、同社のトレーディングプラットフォームは、世界中で 35 以上の先物およびオプション・ブローカーが採用し、こうしたブローカーを通じて、銀行などのエンドユーザーにも広く使用され、その数は 6000 あり、システムを通じて行われる取引数は一日に 60 万を超えております。

本件に関するお問い合わせ：日本ユニコム（株）関連事業部 03-5623-5081

以 上